

令和3年第4回大田市教育委員会定例会会議録

日 時：令和3年3月25日午後2時～午後3時30分

場 所：大田市役所2階第2会議室

出席委員：教育長 船木三紀夫

委員 梶 伸光、竹下ちとせ、仲野義文、福間信隆、木村貴子

欠席委員：なし

傍聴者：0名

事務局出席者：

川島教育部長 勝部総務課長 和田学校教育課長 遠藤石見銀山課長
後藤社会教育課長 湊人権推進課長 三谷給食センター長 生越学校教育
課主査 森総務課長補佐

1. 開 会

教 育 長 ただいまから、令和3年第4回大田市教育委員会定例会を開催します。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

2. 第3回の会議録の承認について

教 育 長 それでは、先ず第3回の会議録について、何か訂正等意見がございましたらお願い致します。

仲野委員 訂正箇所を発言。

竹下委員 訂正箇所を発言。

梶 委 員 訂正箇所を発言。

教 育 長 はい。それでは、承認させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

3. 経過報告

教 育 長 それでは、教育長報告を行います。

令和3年3月

日	曜	事業等
1	月	市議会本会議開会、市議会全員協議会、教員転居等内示
2	火	政策企画会議
3	水	政策企画会議、事務局会、サンドミュージアム30周年記念品贈呈式
4	木	一般質問
5	金	一般質問、PTA連合会代議員会
6	土	卒業式(北三瓶中)
7	日	
8	月	上程議案に対する質疑、市議会全員協議会
9	火	総務教育委員会、卒業式(二中)
10	水	総務教育委員会、卒業式(一中・志学中・三中・西中)、日本遺産講座(仁摩サンドミュージアム)
11	木	学力育成担当者会、日本遺産講座(埋没林公園)
12	金	
13	土	おおだふれあい会館作品展
14	日	
15	月	教員内示、臨時校長会
16	火	文科大臣表彰市長表敬訪問、教育長と語る会(二中)
17	水	
18	木	卒業式(静間小・鳥井小・朝波小・久屋小)
19	金	市議会本会議閉会、全員協議会、卒業式(大田小・長久小・五十猛小・久手小・北三瓶小・志学小・池田小・川合小・大森小・高山小・温泉津小・仁摩小)
20	土	
21	日	
22	月	社会教育功労者表彰授賞式、文化財保存活用地域計画策定委員会、男女共同参画講演会
23	火	教員人事異動記者発表、人権尊重のまちづくり審議会
24	水	教員人事異動新聞掲載、政策企画会議、久手幼稚園閉園式
25	木	琴ヶ浜計画策定委員会、定例教育委員会
26	金	教員転補・退職辞令交付式、大田市文化財保護審議会
27	土	
28	日	
29	月	石見銀山ワーキング会議
30	火	日本遺産講座(世界遺産センター)

教育長 　　ただ今の報告について、質問等ございませんか。
委員 　　(はい)

4. 議 題

教育長 　　続きまして、議題に入らせて頂きます。先ず議題第11号「大田市民会館の整備方針(案)について」でございます。それでは担当課長さん説明をお願い致します。

遠藤課長 　　(資料に基づき説明)

教育長 　　前回も市民会館の取り扱いにつきましては、いろいろと意見等出たところですが、先程スケジュールの中でも、今年度中に教育部として一定の方向性を出す中で、全庁的には本庁舎を含めいろんな施設が老朽化しておりまして、今後の財政状況を見る中でそれらを全て同じように建て替えることは不可能です。となると複合施設ということで進めなければならない。たまたま駅の東側の整理を実施しておりまして、市役所もあちらに移転するという案もあります。ただ、教育委員会としての市民会館の取り扱いをどうするかということのある程度を出しませんと話が進まないため、今回このように取りまとめたものです。

ご意見等ございますか。

仲野委員 　　施設は、現在の1,000人規模というのは大きいかと思えます。高速道路が開通すれば周辺のイベントでも参加しやすいと思っています。ただ、サンレディーと一緒にできればいいというものではなく、施設は市の顔のような点があるので、可能な限り、また予算の許す限り新築を検討していただきたい。あわせて、いかに稼働させていくか、ということが需要だと思えます。市役所などと共用していくことは、今の時代重要なことなので、人が集まるという点では、複合にしていくのは一つの選択肢であると思えます。

竹下委員 　　大田市の顔として文化芸術の場が無くなるということはいけない気がします。新築で設置という案がありますが、やはり規模を考えて合理的な施設、市民の皆さんがこ「の施設ができてよかった。もっと活用しよう」という施設があるとよいと思えます。

木村委員 　　施設の規模は、1,000人が望ましいと思えますが、説明によると500～750人の利用回数が多い結果となっています。施設規模については、せめて800人規模の施設が必要だと感じてい

ます。ただし、ステージの規模は、現在の市民会館の大きさを維持した方が利活用の幅が広がると思っています。複合施設という点では、施設を利用しやすくなるのではないかと感じています。

教育長 駅の東側の取り扱いについては、現在さまざまな案が検討されています。具体的には、市役所の移転先であるとか、認定こども園などといった案があり、そういった内容を全庁的に現在検討しているところですよ。

福間委員 文化的な施設が大田市から無くなることは大変なことなので、複合施設がいいのではないかと思います。大田市にはサンレディーもあるし、あすてらすもあるし、そのなかで市民会館では何をするのか、何をメインに持ってくるか、そういった使用目的、活用目的をしっかりとらせる施設が必要だと思います。

梶委員 前回の協議では、大きな施設があるといいということでしたが、コストの面で非常に高くなるということでした。サンレディーなどと同じような小規模・中規模な施設が複数あっても意味がないので、出来る限り大規模施設であり、さらに共用施設とすることでコストを抑えることが出来るのではないかと思います。

教育長 大田市の方も、新築するのであれば複合施設ということで考えるようにしています。そして、新築することになると、大田市は起債とあって、償還年が20年くらいの借金を借りて建てることとなります。そして、その返済は現在の子供たちの負担となるため、そういうことを考えると、より慎重にコストの面も検討していく必要があると思います。

そういったしますと、教育委員会といたしましては、7ページの検討結果の内容で出させていただいて、施設整備の具体的な検討となった際には、ステージの大きさについては、どういう表現をするために、といったことを考慮しながら検討させていただければということで、よろしいでしょうか。

委員 (はい)

教育長 次に議題第12号「大田市立公民館長及び主事の任用について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。

後藤課長 (資料により説明)

教育長 何かご意見等ございませんか

委員 (はい)

教育長 次に議題第13号「大田市スポーツ推進員の委嘱について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。

後藤課長 (資料により説明)

教育長 退任者は6名で、新任者は3名となり、3名減となっているが、退任者の中の指導可能内容について、今後、指導できない種目がありますか。

後藤課長 器械体操については、委員さんがおられなくなる現状があります。今後は、体育協会や、総合体育館に登録されている指導者の方を人材バンクという形で取りまとめることを考えています。

福間委員 スポーツ推進委員さんについては公募されましたか。

後藤課長 公募させていただきました。

福間委員 その中で、新人の方はおられるますか。

後藤課長 20番、22番の方が公募となります。

福間委員 以前から、スポーツ推進員さんの活用については、いろいろな話が出ていると思います。私が教育委員会に職員として在籍した際には、地区体協が弱体化してきているので、行政と地域のスポーツとの繋がりを考えていく必要があると話したことがあります。各町に最低1~2人を配置して、そこからスポーツ行政・推進という話をしていただきたい。今回はそういった配慮はされていましたか。

後藤課長 この度は、まちづくりセンターにて推進員さんを探していただきました。結果的には、三瓶、高山地区には推進員さんが不在という状況となりましたが、引き続きまちづくりセンターや地区体協から情報をいただきながら、改めて、意思のある方がいらっしゃれば、あらためて推薦させていただこうと考えています。

教育長 他にはよろしいですか

委員 (はい)

教育長 次に議題第14号「子ども体力推進事業について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。

後藤課長 (資料により説明)

教育長 この計画は、年度ごとの計画ですか。

後藤課長 年度ごとの計画となります。年度初めに校長会において説明する予定としています。

教育長 計画内の小学校のところ「遊具等を活用した運動」とありますが、

- 現状として市内の学校には使用禁止の遊具が多数あります。その点についてはどう考えていますか。
- 勝部課長 年次計画に基づき遊具の整備を行うこととしており、令和3年度の計画の内容をコロナ対策交付金にて、令和2年度に実施しました。このため、令和3年度の当初予算には、改修に係る予算は計上していない状況です。
- 福間委員 今後の取組みとして計上しているにもかかわらず、遊具がないことはどうなのでしょう。
- この取組みは、体幹を鍛えるなど、様々な目的があるが、1年間を通じてどれくらいレベルアップしたかという数値が欲しいです。子どもの体力向上は、10年くらい積上げているので数値として現していくことが重要だと思います。
- 川島部長 大田市の子どもの課題としては、「運動好きな子どもの育成」となっており、まずは、運動のきっかけを作ってあげることが重要だとしています。その点で遊具というのは必要だと思っています。
- 遊具は点検を実施し、A・B・Cなど段階的に評価を行い、状態の悪いものから計画的に修繕等をおこなうこととしていますが、財源的に難しい状況があります。
- 福間委員 遊具は使えば使うだけ傷みややすいものです。点検を頻繁に行い、新設でなくても、少しずつ直していく、長いスパンで考えて整備していくことが必要でないでしょうか。
- 遊具のことは、委員会が考えた事ですか。
- 後藤課長 協議会において、現場の先生方から出た意見です。
- 教育長 遊具の修繕等は計画的に実施することとしているので、計画はこのままとして、予算要求をしていくということによろしいでしょうか。
- 委員 (はい)
- 教育長 次に議題第15号「大田市通学バスの運行及び管理に関する規則の一部改正」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。
- 勝部課長 (資料により説明)
- 教育長 何かご意見等ございませんか
- 委員 (はい)
- 教育長 次に議題第16号「外国青年招致事業に係る外国青年任用規則の

- 一部改正」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。
- 勝部課長 (資料により説明)
教育長 何かご意見等ございませんか
委員 (はい)
- 教育長 次に議題第17号「大田市教育ビジョン基本計画(後期計画)」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。
- 勝部課長 (資料により説明)
教育長 何かご意見等ございませんか
委員 (はい)
- 教育長 次に議題第18号「押印廃止による規則改正について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。
- 勝部課長 (資料により説明)
教育長 何かご意見等ございませんか
委員 (はい)

5. その他

- 教育長 では、「その他、報告事項」に入ります。「令和2年度島根学力調査における大田市の結果について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。
- 生越主査 (資料により説明)
教育長 家庭学習のところについて、教育長と語る会でも話がありましたが、自主的な家庭学習に任されている状況があります。そうした時に、どうしたらいいのかわからない生徒がいる状況があります。これらを踏まえ、学力向上担当者会において分析を行い、次年度に活かすこととなっています。
- 川島部長 学校におけるテストについて、白紙回答が非常に多い状況があり、問題に対する意欲が喪失している状況が見られます。また、家庭学習とメディア接触には高い相関関係があり、低学年において習慣づけをしないとなかなか定着しない状況があります。
- 福間委員 家庭での習慣づけが必要ではないでしょうか。
木村委員 メディア接触については、子どもに見るなどといって親が見ている現状があります。中高生になると一人一台所有していることが多

く、テレビよりも、スマホやタブレットの利用時間が多くなっています。各種メディア機器を部屋に持って入ってしまうと、何をしているのか把握できない状況となっています。

竹下委員 メディアについての研修は、年に1回程度、小学校において親子が参加する形式で実施されています。

仲野委員 メディアの問題は全国的な問題となっています。しかし結果には差が生じている現状となっており、その辺りについて分析が出来ていませんか。

和田課長 その辺りの分析は出来ていません。大田市は自学ノートに取り組んでいますが、勉強の仕方がわからないという意見もあるので、家庭学習の仕方とか、自分で向かっていく方法を考えているところ
です。

仲野委員 わからない時に、塾に行けない子どもたちへのケアについて対応する必要があって、ネット社会なので、ボランティアなどにより、ZOOMなどを活用して個別対応するようなこともできるのではないのでしょうか。

教育長 学習に向かう姿勢というのは、低学年での習慣づけが必要だと思います。

木村委員 低学年の時には、1学年10分を目標として宿題が出るので、家庭で親が寄り添って取り組める環境が望ましいと思います。

福間委員 学校から離れた時の居場所で、親が見れない現状が生じています。その時間がもったいなく感じています。

梶委員 以前の調査においては、県平均との差が非常に大きい時期がありましたが、今回は差が縮まっています。中学生の学力が向上したということでしょうか。

和田課長 以前のものは、全国の学力調査です。県の調査の時期がずれてきています。

教育長 これに基づいて、来年度より行っていくこととしているのでよろしく
お願い致します。他に意見等ございませんか。

委員 (はい)

教育長 次に報告の2番目「押印廃止による要綱改正について」です。それ
では担当課長さん説明をお願い致します。

勝部課長 (資料により説明)

教育長 押印を廃止していくものです。意見等ございませんか。

委員 (はい)

教育長 次に報告の3番目「期間更新による要綱改正について」です。それでは担当課長さん説明をお願い致します。

勝部課長 (資料により説明)

教育長 3年要綱が経過し更新するものです。意見等ございませんか。

委員 (はい)

6. 閉会

教育長 以上となります。

それでは第4回の大田市教育委員会、定例教育委員会を終了させていただきます。次回は4月22日木曜日午後2時からです。

(会議録作成者) 総務課長補佐 西上基道

以上の会議録は、第4回の会議録として承認を終了した。

令和3年6月24日

教育長 武田 祐子

委員 梶 伸光

委員 竹下 ちとせ

委員 伴野 義文

委員 福岡 信隆

委員 木村 貴子

